



♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

9月に宇久井半島で見られるなかまたち！



「コオロギ科 クチキコオロギ」
体長 30mm。南方系の昆虫。大型で褐色。翅が短いのが特徴。朽木や木の皮の下にすむ。



「オニヤンマ科 オニヤンマ」
全長 82-114mm。日本最大級のトンボ。黒地に黄色の紋がよく目立つ。枝などにぶら下がって止まる。



「バッタ科 ショウリョウバッタ」
全長 40-82mm。日本最大級のバッタ。メスの大きさはオスの倍ほどある。とんがり頭が特徴。



☆「キンポウゲ科 センニンソウ」☆
常緑つる性の半低木。直径 2-3cm の白い花は上を向いて全開する。別名「ウマクワズ（馬食わず）」



☆「ツバキの種子」☆
果実が開いて種子が見え始めた。海と森の自然塾ではこの種子を利用し椿油搾油体験を開催中。



☆「マメ科 ヌスビトハギ」☆
ひっつき虫の一つで日本全土で見られる多年草。小さな集団を作る事が多い。花は小さく 3-4mm。



☆「オトギリソウ科 オトギリソウ」☆
日当たりの良い草地に生える多年草。花の直径は約 2cm で 1 日花。花びらやガクに黒い点や線がある。



☆「ツクサ科 ツクサ」☆
道端の少し湿った所に群生する一年草。朝露の間だけ開花するので露草と名付けられた。



☆「アカネ科 ヘクソカズラ」☆
つる性の多年草。葉や茎、実などを傷つけると悪臭を放つことから名付けられた。

☆印はビジターセンター周辺でも見られるので、車イスで観察することも可能ですよ♪

宇久井ビジターセンター周辺では、秋の可憐な花が咲き始めました♪
皆様のお越しを職員一同お待ちしております(^0^)/

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

宇久井ビジターセンター
2021 年 9 月後半号



吉野熊野国立公園 宇久井半島見どころマップ 秋版

＜散策時間の目安＞

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約25分)
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター周回コース (一周約40分)
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



凡例

- 駐車場
- あすまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段